

Color Printia LASER XLシリーズおよびPrintia LASER XLシリーズ

Windows® 8.1 / Windows® 8 / Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2012 R2 / Microsoft® Windows Server® 2012 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2向けプリンタドライバインストールガイド

はじめに

このマニュアルは、Color Printia LASER XLシリーズおよびPrintia LASER XLシリーズを Windows® 8.1 / Windows® 8 / Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2012 R2 / Microsoft® Windows Server® 2012 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 上で使用する方法を説明しています。
このマニュアルをよくお読みいただき、事前の準備と確認を行ってください。

このマニュアルの表記について

本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関するこを記述しています。必要に応じてお読みください。
	印刷されたマニュアル(紙マニュアル：ハードウェアガイド)を表しています。
	画面で見るマニュアル(ソフトウェアガイド)を表しています。
	CD-ROMを表しています。

このマニュアルでは、製品名称などを次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows® 8.1 (64ビット版／32ビット版)	Windows 8.1
Windows® 8.1 Pro (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 8.1 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 8 (64ビット版／32ビット版)	Windows 8
Windows® 8 Pro (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 8 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Ultimate (64ビット版／32ビット版)	Windows 7
Windows® 7 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Professional (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Home Premium (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Starter	
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter	Windows Server 2012 R2
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard	
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Foundation	
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	Windows Server 2012
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	
Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation	
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	

画面例、イラストについて

このマニュアルに記載のされている画面例のIPアドレスやホスト名などは一例であり、実際の入力内容を表すものではありません。

画面例でプリンタ名を「XL-xxxx」と表示している箇所があります。このときは、お使いのプリンタ名に読み替えてください。なお、画面例は「XL-C2340」を使用しております。

USB/パラレルインターフェースで接続する



「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」から、プリンタドライバのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

重要

- ・プリンタとパソコンをUSBケーブルまたはプリンタケーブルで接続する前に、プリンタドライバをインストールする必要があります。
- ・プリンタドライバのインストール前にプリンタとパソコンを接続してしまった場合は本文末尾の「ケーブルを接続してもプリンタが作成されない場合」をご覧ください。

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

2 「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

POINT

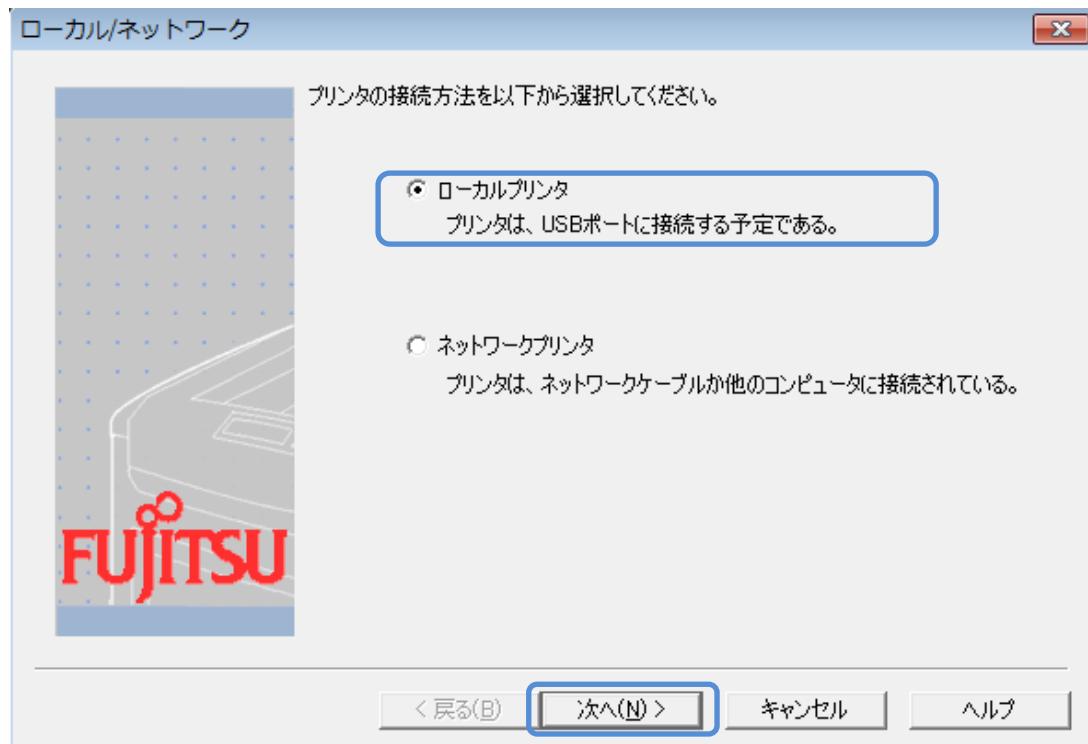
- ・「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されない場合は、「エクスプローラ」などを使用して CD-ROMを開き、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「X\start.exeの実行」をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

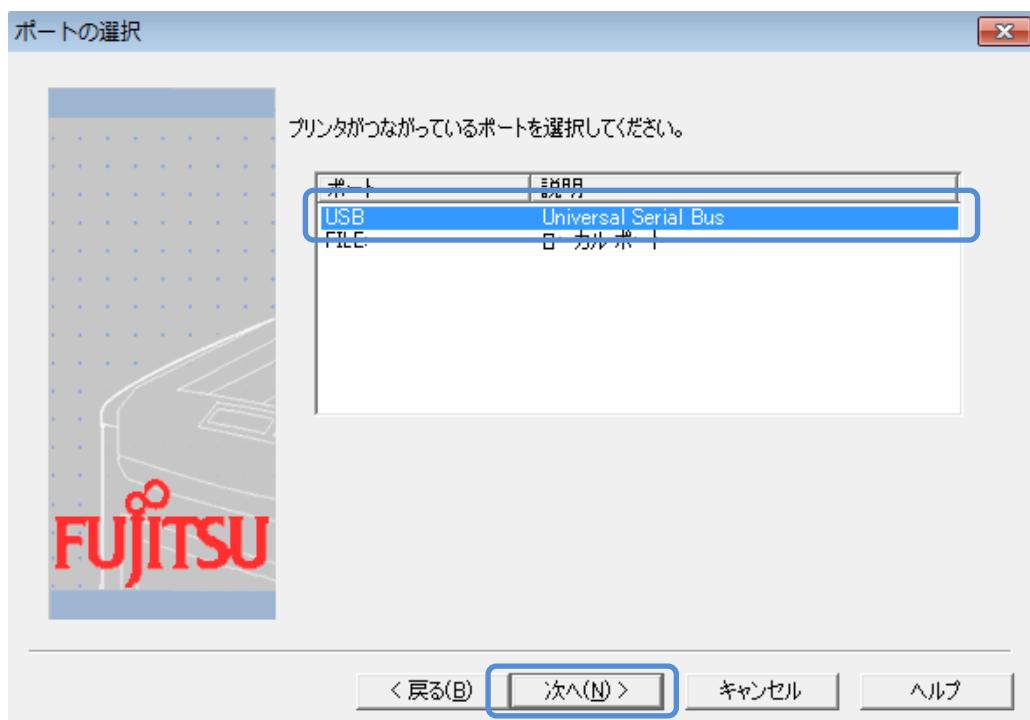


「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。

4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。



5 USB接続の場合は[USB]、パラレル接続の場合は[LPT]を選択し、[次へ]をクリックします。

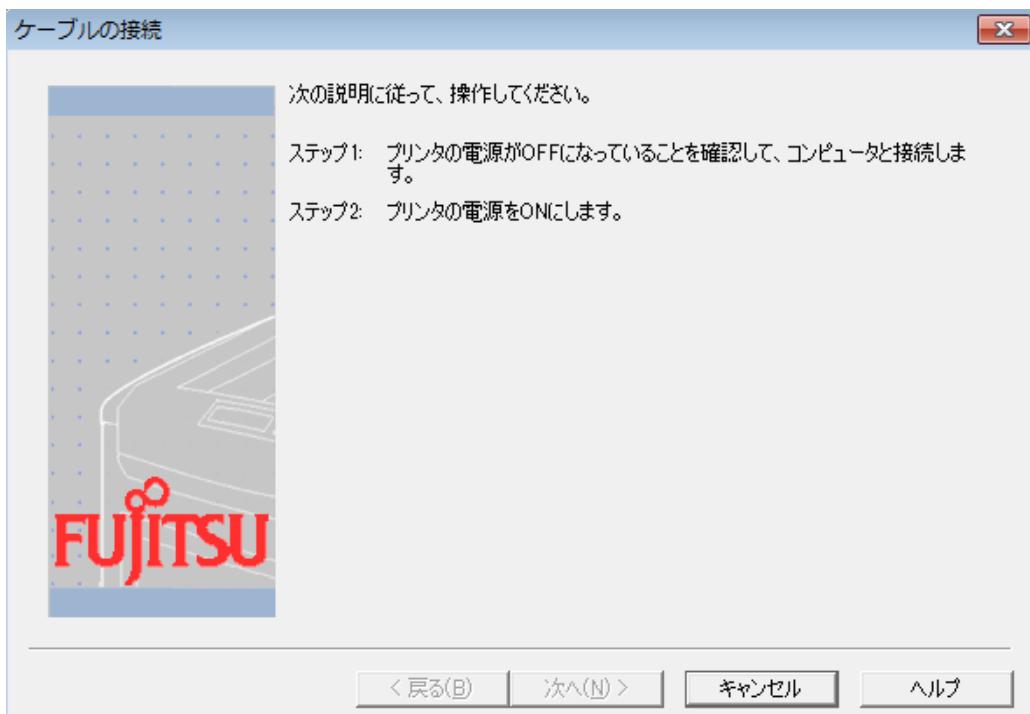


6 ファイルのコピーが行われます。

7 プリンタ ドライバをインストールします。

USB接続の場合

「ケーブルの接続」ウィンドウが表示されたら、画面の指示に従い
プリンタ ドライバをインストールします。



パラレル接続の場合

[完了]をクリックします。



Windows® 8.1 /Windows® 8 /Microsoft® Windows Server® 2012 R2 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合

⑧ プリンタとパソコンを、USBケーブルまたはパラレルケーブルで接続してからプリンタの電源を入れます。

①ケーブルを接続します。

重要

- ・パラレル接続の場合は、プリンタ、パソコンの電源を切った状態で接続しプリンタ、パソコンの順番で電源を入れてください。

②プリンタの電源をONにします。

POINT

パラレル接続の場合はプリンタが印刷出来る状態になってから、パソコンの電源をONにします。

- ・「インストール完了」ウィンドウが表示されたら、【完了】をクリックし④に進みます。

③「コンピュータの再起動」ウィンドウが表示されたら【再起動する】にチェックを付け【完了】をクリックします。Windowsが再起動されます。Windowsが完全に起動するまで待ちます。

④【プリンタ】を選択します。

【プリンタ】フォルダーにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

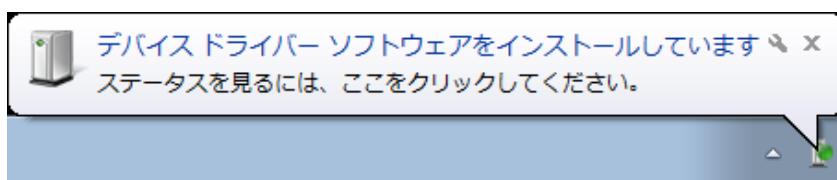
Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合

⑧ プリンタとパソコンを、USBケーブルまたはパラレルケーブルで接続してからプリンタの電源を入れます。

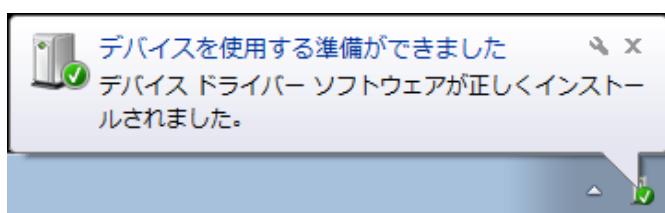
重要

- ・パラレル接続の場合は、プリンタ、パソコンの電源を切った状態で接続しプリンタ、パソコンの順番で電源を入れてください。

⑨ 画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



⑩ しばらくすると、「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



11 「デバイスとプリンター」フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

POINT

- ・USB/パラレルインターフェースで接続した場合に、「プリンタドライバのインストールに失敗しました」というメッセージが表示された場合は、本書末尾の「ケーブルを接続してもプリンタが作成されない場合」をご覧ください。
- ・プリンタドライバを削除する場合には、本書末尾の「プリンタドライバを削除するには」を参照してください。

LAN接続でプリンターをインストールする



「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」から、プリンタドライバのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

重要

- ・インストールを行う前に、あらかじめプリンタにIPアドレスを設定しておいてください。

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

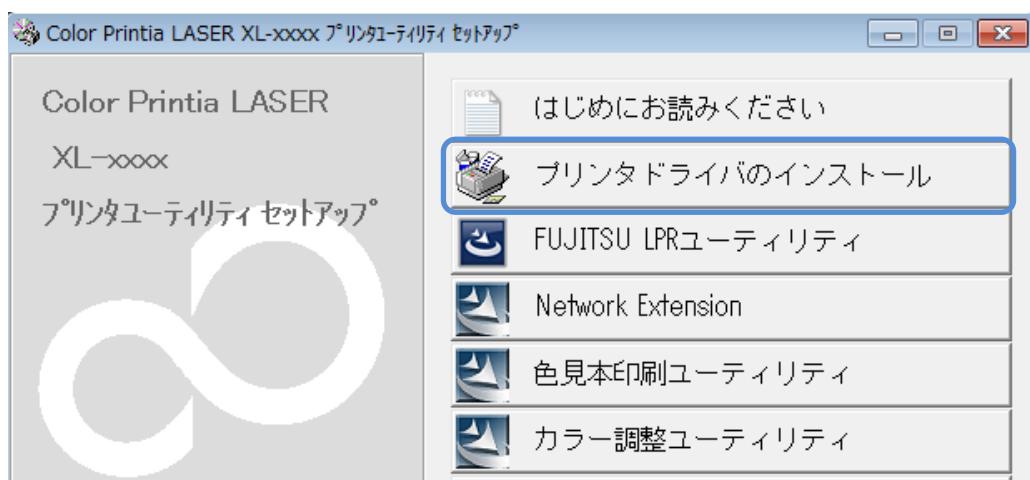
2 「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

POINT

- ・「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されない場合は、「エクスプローラ」などを使用して CD-ROMを開き、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「X!start.exeの実行」をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

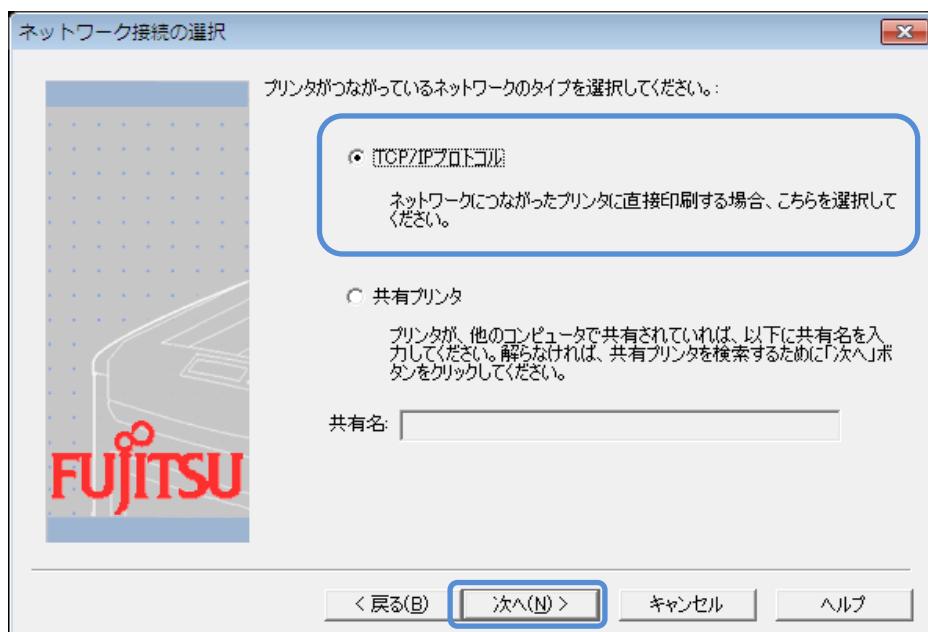


「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」または「[継続]」をクリックします。

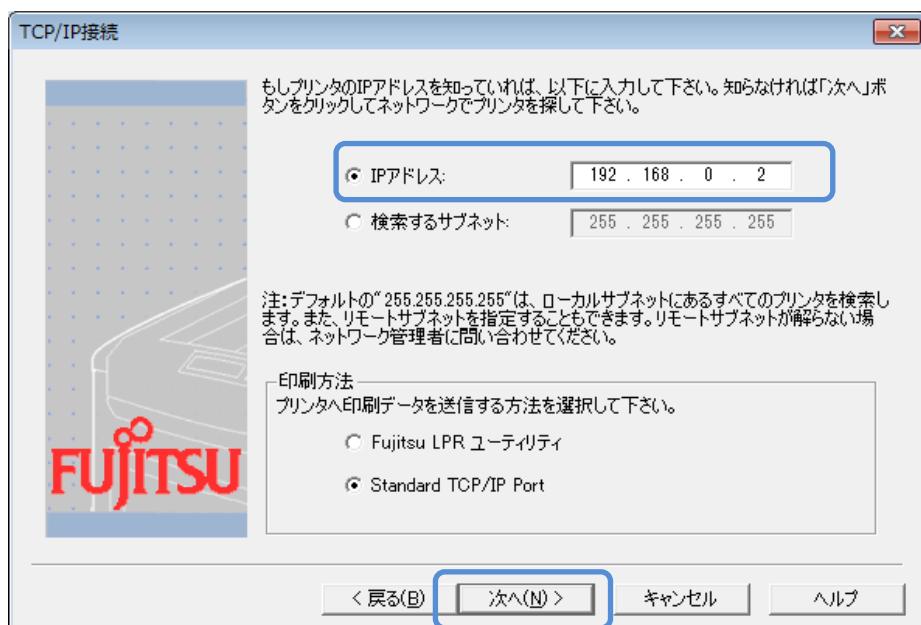
4 「ネットワークプリンタ」を選択して、「次へ」をクリックします。



5 「TCP/IP プロトコル」を選択して、「次へ」をクリックします。



- ⑥ 「IPアドレス」に、プリンタのIPアドレスを入力して、「次へ」をクリックします。



POINT

「検索するサブネット」を使用して検索を行なう場合は、次のアドレスを入力します。

- ・プリンタがローカルサブネットにある場合 : 255.255.255.255
- ・プリンタが別のサブネットにある場合 : サブネットのブロードキャストアドレスを入力します。ブロードキャストアドレスは、ネットワーク管理者にご確認ください。

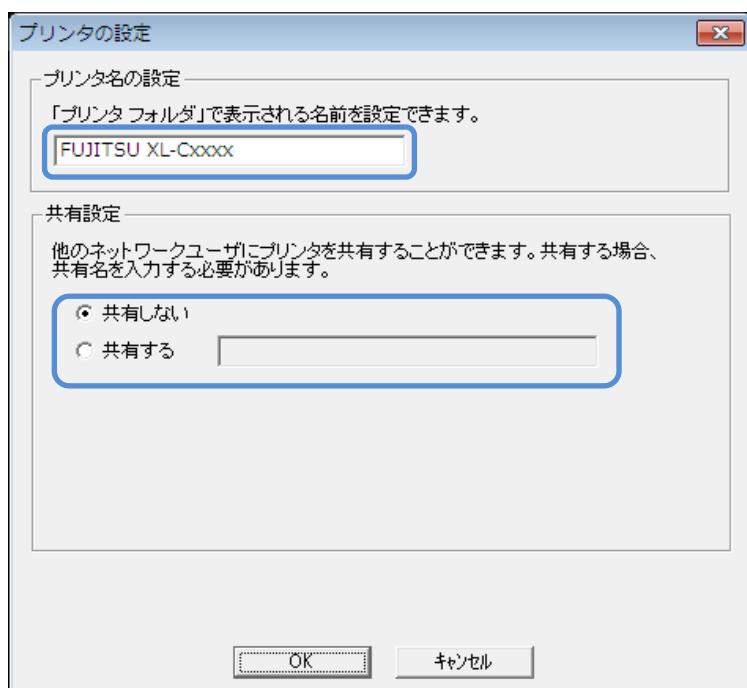
- ⑦ 通常使うプリンタにするかどうかを選択し、「プリンタ名の変更/共有設定」をクリックします。



POINT

- ・プリンタドライバを初めてインストールする場合は、このドライバが「通常使うプリンタ」になります。

- 8 プリンタ名を入力し、プリンタを共有するかどうかを選択してから「OK」をクリックします。



「プリンタ名の入力」ウィンドウが表示されます。

 **POINT**

- ・プリンタ名に、次の文字列は使用できません。
!、、¥、:、/、*、?、"、>、<、|、@

- 9 「次へ」をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

- 10 「プリンタドライバのインストール完了」ウィンドウが表示されます。
「完了」をクリックします。

以上で、設定は終了です。

 **POINT**

- ・プリンタドライバを削除する場合は
「ソフトウェアガイド」「困ったときには」「プリンタドライバを削除するには」をご覧ください。

WSD印刷の設定



「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」から、プリンタドライバのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

※重要

- 以下の機種はWSD印刷に対応していません。
XL-2300G/XL-4280/XL-C2260/XL-C8360G
 - インストールを行う前に、あらかじめプリンタにIPアドレスを設定しておいてください。
 - 使用するパソコンとプリンタは、ネットワーク接続されている必要があります。
- セットアッププログラムで「プリンタをインストールする準備ができました。」と表示されてから
プリンタのインストール(手順6以降)を行ってください
- 「WSD印刷」を利用する場合は「Color Printia LASER InternetService(管理者モード)」で
「ネットワーク」 - 「TCP/IP」 「設定変更」 - 「ステップ2. >> (追加設定) その他のTCP/IP設定」
「・Windows Rally :」 「WSD Print」を【有効】にしておく必要があります。
※初期値は【有効】です。
 - 正常にインストールされないときは、手順7の画面でプリンタアイコンを右クリックして表示される
「アンインストール」をクリックし、最初からインストールし直してください。

※インストールの手順は、手順5まで「USB/パラレルインターフェースで接続する」と同じです。

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。



「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

POINT

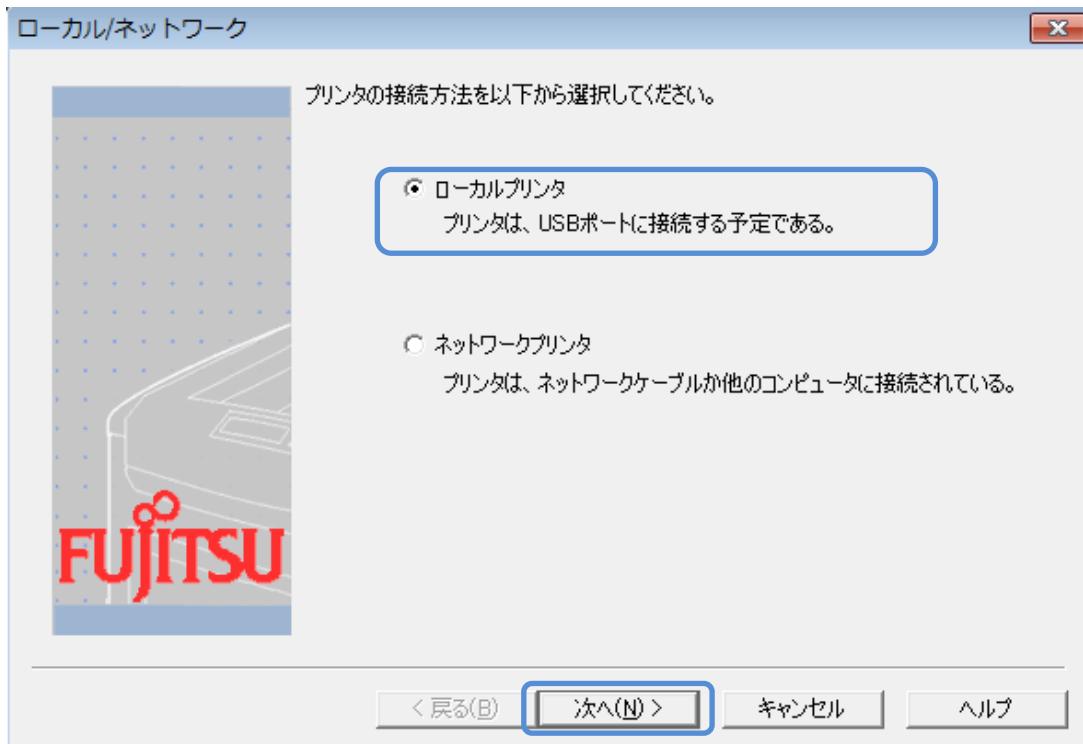
- 「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されない場合は、「エクスプローラ」などを使用して CD-ROMを開き、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- 自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xstart.exeの実行」をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

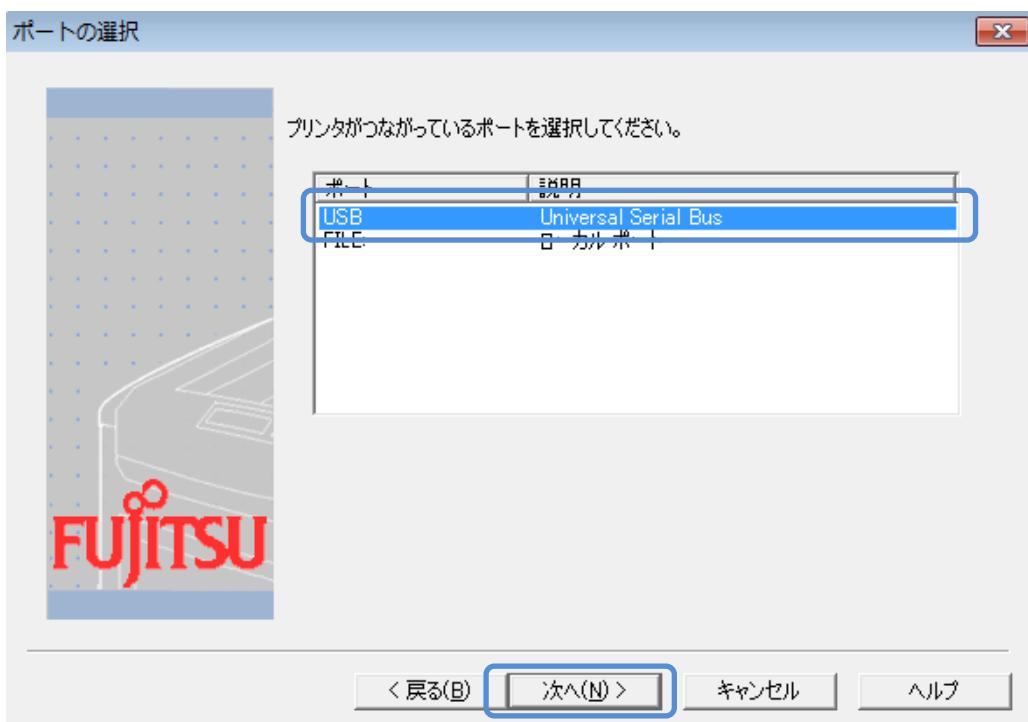


「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。

4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

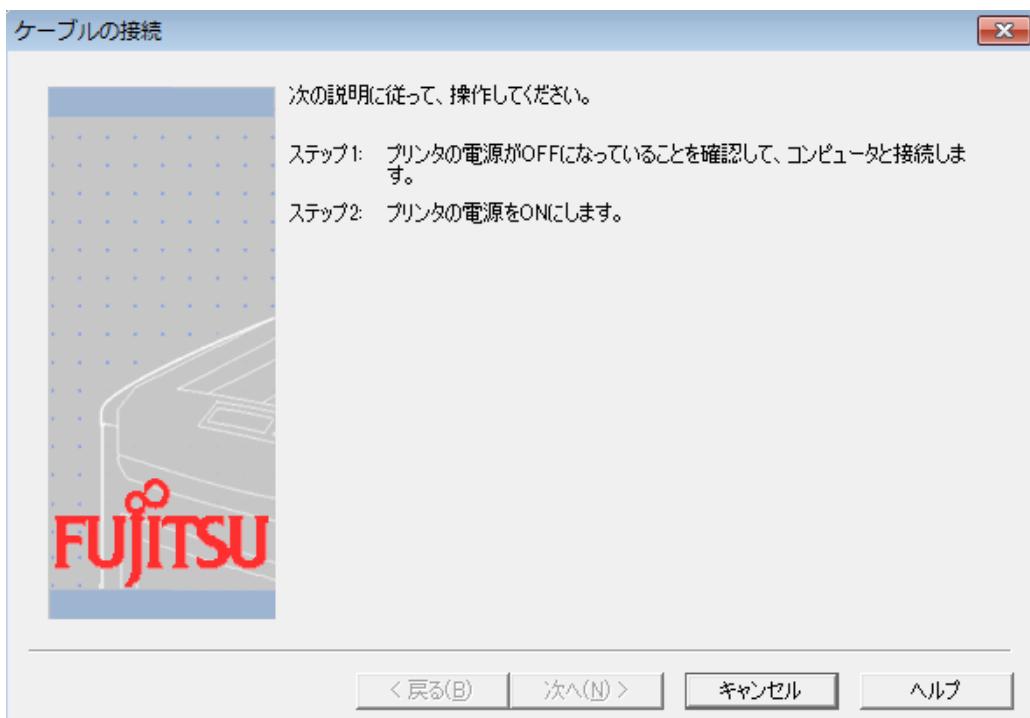


5 ポートで [U S B] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 ファイルのコピーが行われます。

- 7** プリンタドライバをインストールします。
「ケーブルの接続」ウィンドウが表示されたら、画面の指示に従い
プリンタドライバをインストールします。



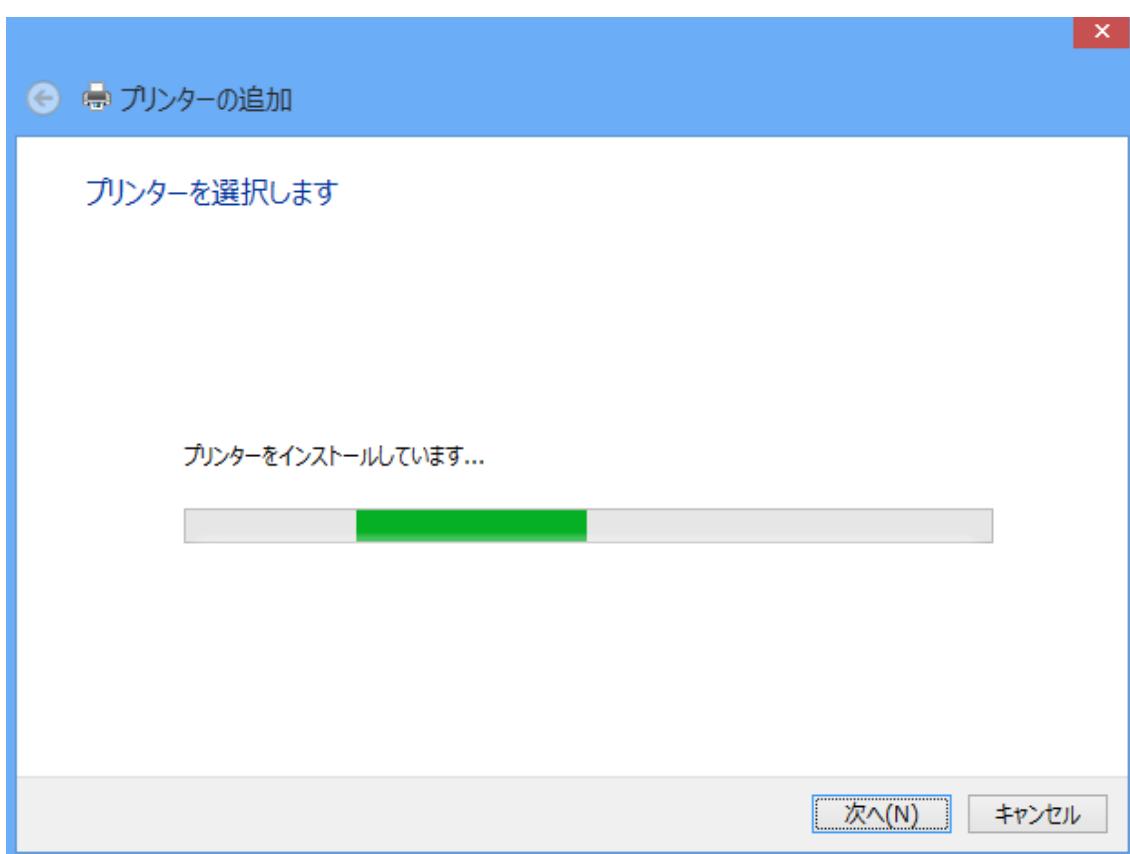
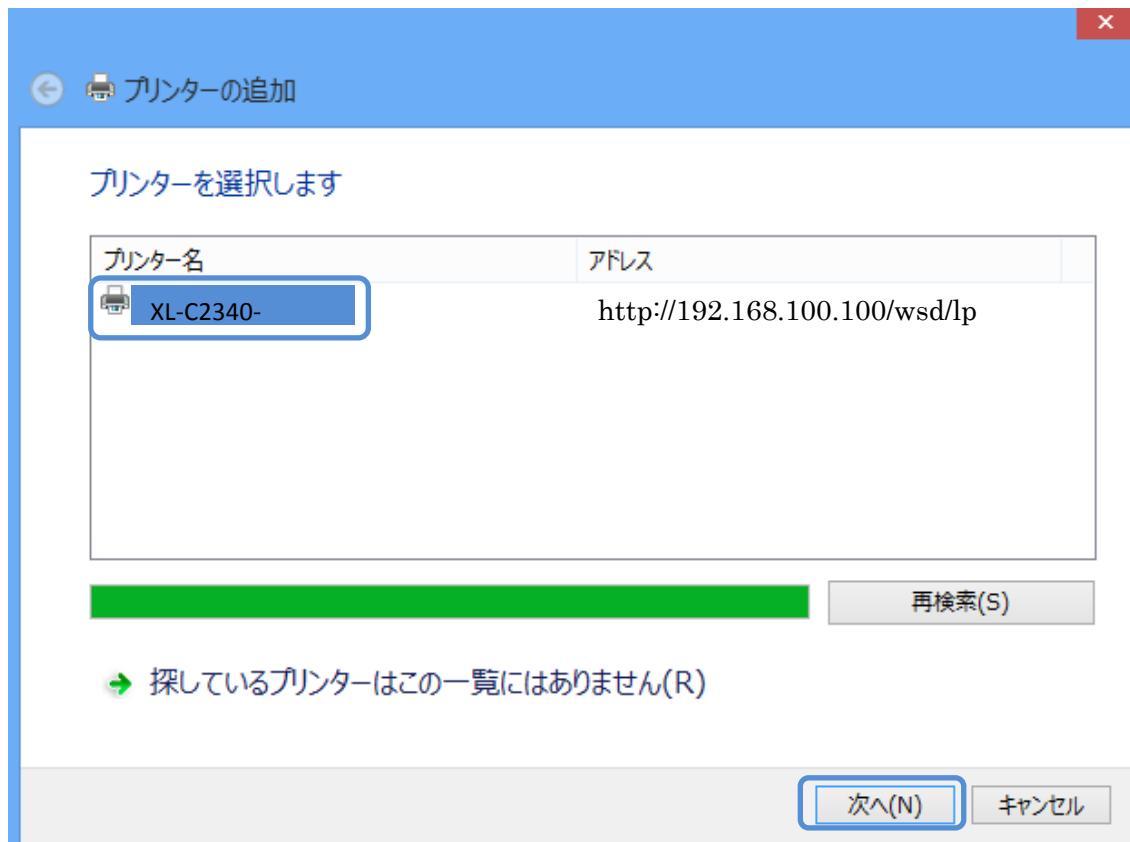
このままの状態で「WSD印刷の設定」を行います。

Windows® 8.1 /Windows® 8 /Microsoft® Windows Server® 2012 R2 /
Microsoft® Windows Server® 2012 の場合

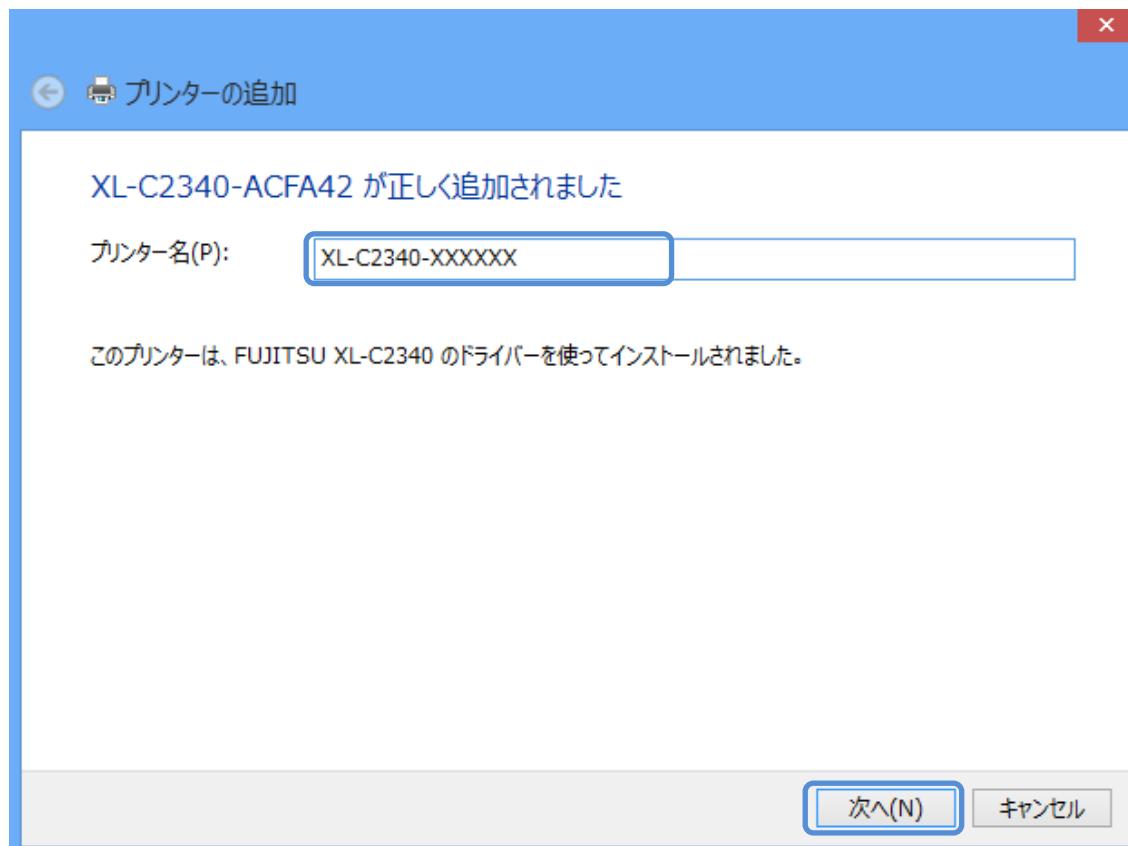
- 8** WSD印刷の設定を行います。
スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」を
クリックします。「Windows システムツール」の「コントロールパネル」—
「デバイスとプリンターの表示」の順にクリックします。
- 9** プリンタアイコンを選択し、「プリンタの追加」をクリックします。



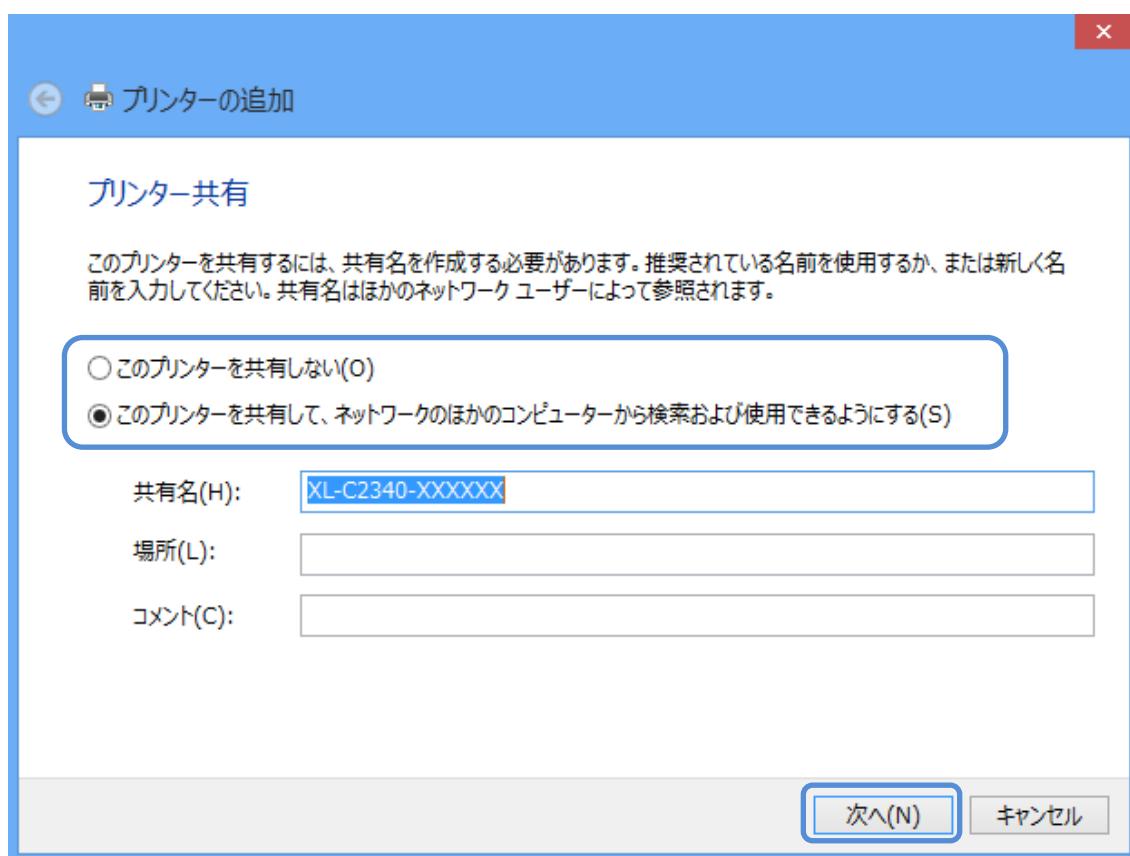
10 [XL-C2340-XXXXXX] を選択し、[次へ] をクリックします。



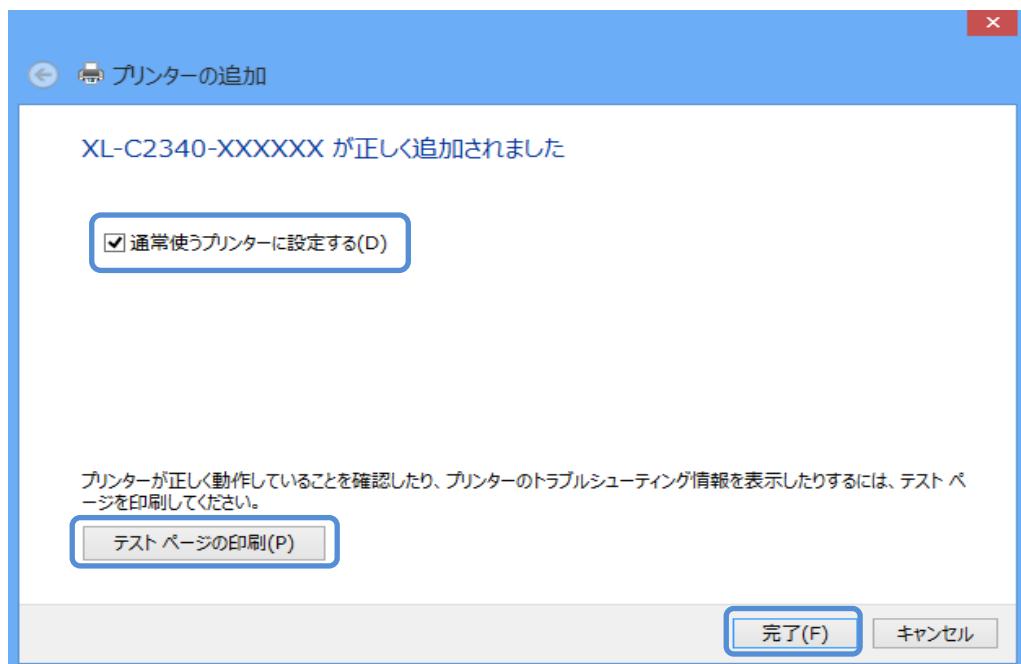
11 プリンタ名を変更したい時は、プリンタ名を記入し、[次へ] をクリックします。



12 プリンター共有をするかどうかを選択し [次へ] をクリックする。



- 13** 通常使うプリンタに設定するかどうかを選択し、
テストページを印刷する場合は【テストページの印刷】をクリックし、
【完了】をクリックします。



- 14** 【完了】をクリックします。



「デバイスとプリンタの表示」フォルダーにプリンタアイコンが追加されていれば、
プリンタドライバのインストールは完了です。

POINT

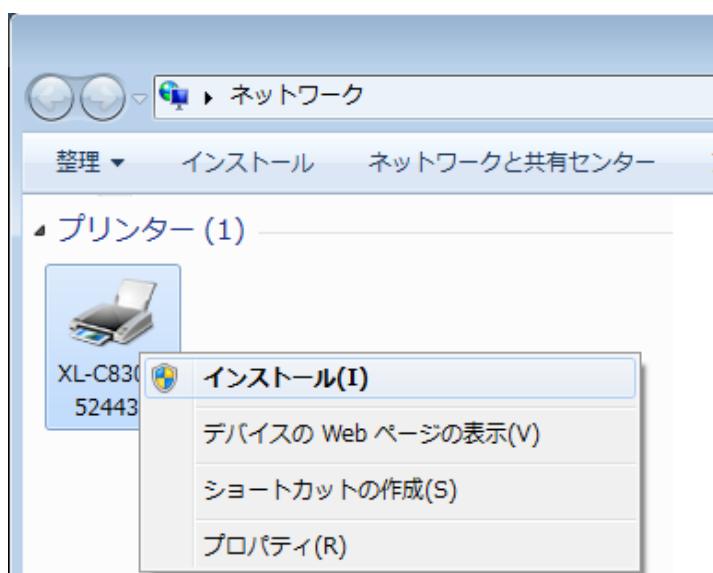
- ・USB/パラレルインターフェースで接続した場合に、「プリンタドライバのインストールに失敗しました」というメッセージが表示された場合は、本書末尾の「ケーブルを接続してもプリンタが作成されない場合」をご覧ください。
- ・プリンタドライバを削除する場合には、本書末尾の「プリンタドライバを削除するには」を参照してください。

Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合

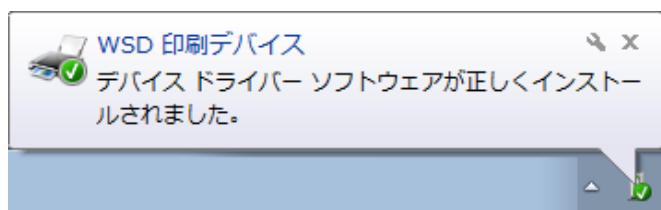
8 WSD印刷の設定を行います。

「スタート」 - 「ネットワーク」の順にクリックします。

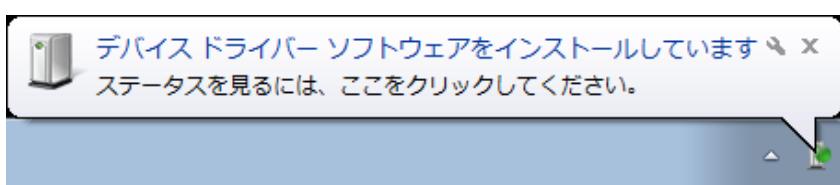
9 プリンタアイコンを選択し、右クリックで表示される「インストール」をクリックします。



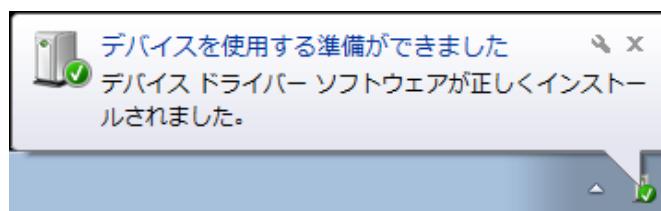
10 画面右下の通知領域に「デバイスソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



11 引き続き、画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



12 しばらくすると、「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



13 「デバイスとプリンター」フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

プリンタドライバを削除するには

以下の機種はアンインストーラには対応していません。

XL-2300G/XL-C2260/XL-C8360G

他のWindowsで本製品を使用していて、プリンタドライバを削除せずに

Windowsをアップグレードしたときや、プリンタを使用しなくなったときは、

次の手順でプリンタドライバを削除します。

アンインストーラを使用せずにプリンタフォルダーから削除する方法と、

アンインストーラを使用する方法があります。

アンインストーラを使用する場合は、プリンタに添付のCD-ROM「Color Printia

LASER プリンタユーティリティ」、「Printia LASER プリンタユーティリティ」

または富士通製品情報ページ(<http://www.fmworld.net/biz/printer/>)から

ダウンロードしたプリンタドライバが必要です。

アンインストーラを使用して削除する場合

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

2  「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

3 メニューから「終了」をクリックします。

4 「エクスプローラー」でプリンタドライバが格納されている「D:\drvinst\drvuninst\DrvUninst.exe」(CD-ROMドライブがD:の場合)を選択し、ダブルクリックします。

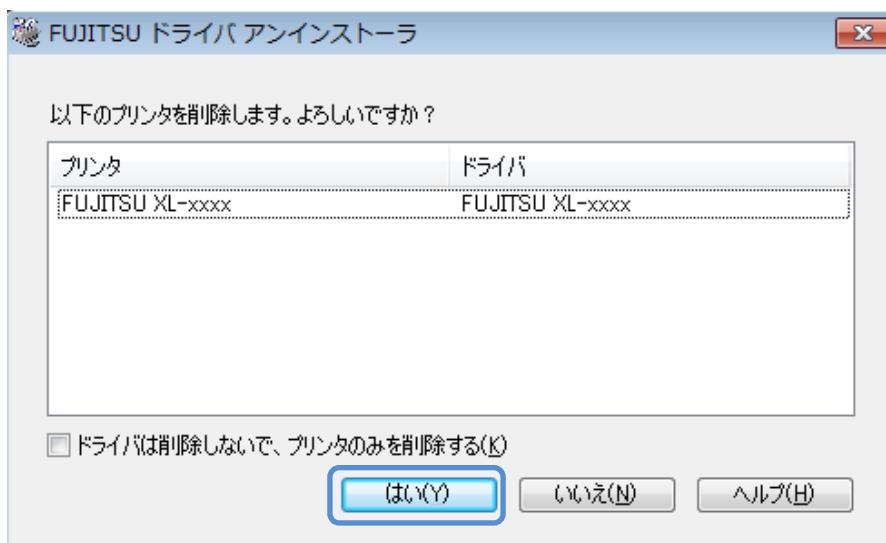
POINT

- お使いのOSが64ビット版の場合は「D:\drvinst\drvuninst64\DrvUninst.exe」(CD-ROMドライブがD:の場合)を選択してください。
ダブルクリックしてください。
- 「ユーザー アカウント制御」ウィンドウが表示されたら、[はい]または[続行]をクリックします。

5 削除するプリンタを選択し、[削除]をクリックします。



- 6 [はい] をクリックします。
[ドライバは削除しないで、プリンタのみを削除する] を選択すると、
プリンタのみ削除されます。



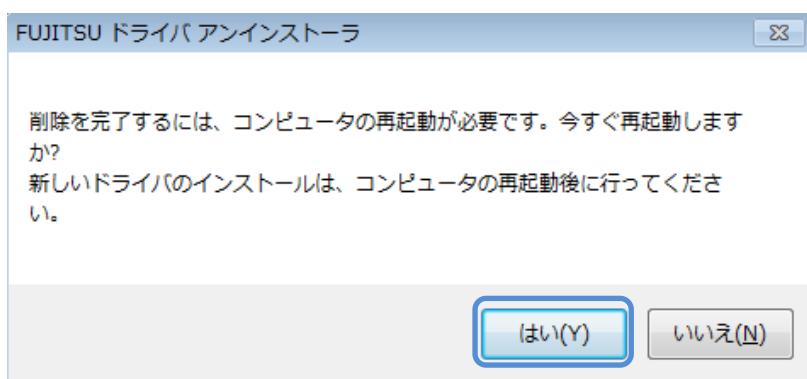
「プリンタ ドライバを削除しています。しばらくお待ちください」と表示されます。

- 7 [プリンタとドライバの削除が完了しました。] と表示されたら、
[完了] をクリックします。



再起動を要求するメッセージが表示されます。

- 8 [はい] をクリックして、コンピューターを再起動します。



以上で、プリンタ ドライバの削除は完了です。

アンインストーラを使用せずに削除する場合

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

2 Windows® 8.1 / Microsoft® Windows Server® 2012 R2 の場合

[スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] を選択します。

Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合

スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。「Windows システムツール」の [コントロールパネル] を選択します。

Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合

[スタート] - [コントロールパネル] を選択します。

3 [システムとセキュリティ] を選択します。



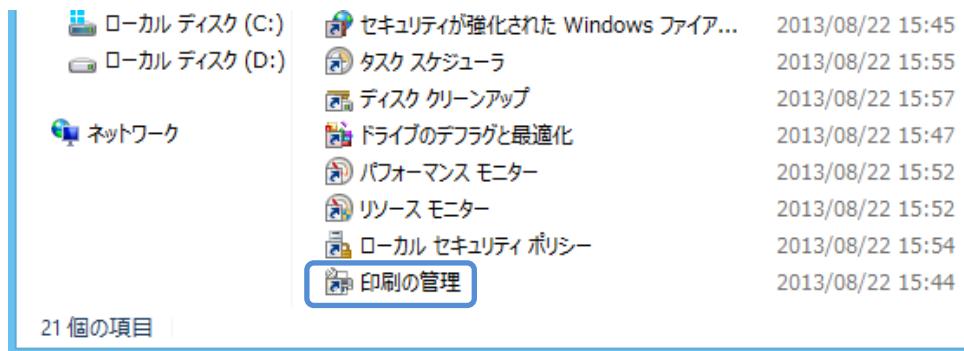
4 [管理ツール] をクリックします。

重要

Windows Server 2012 R2で「管理ツール」が無い場合は「サーバーマネージャー」の「役割と機能の追加」から「印刷とドキュメントサービス」の「プリントサーバー」をインストールする必要があります。

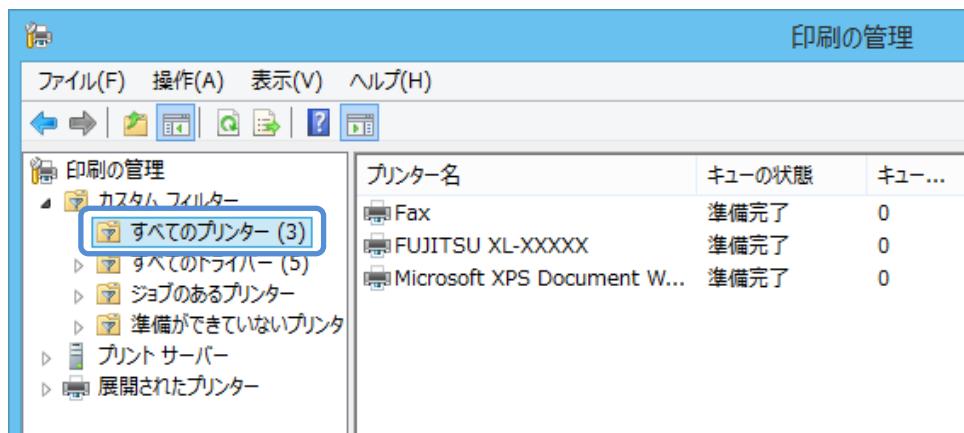


5 [印刷の管理] をクリックします。



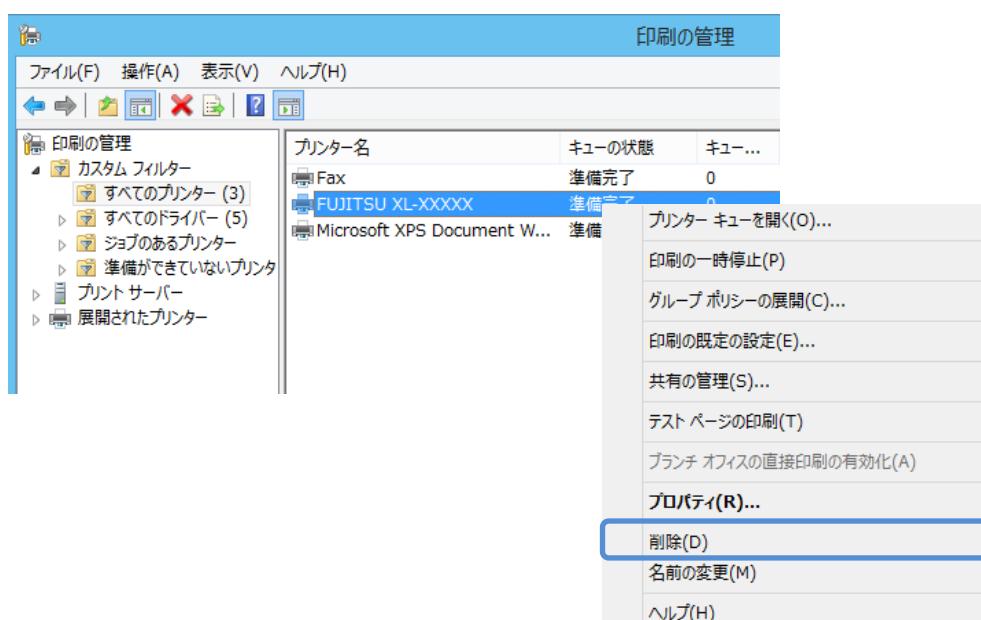
[印刷の管理] ウィンドウが表示されます。

6 左側にあるツリーで、[カスタムフィルター] – [すべてのプリンター] の順にクリックします。



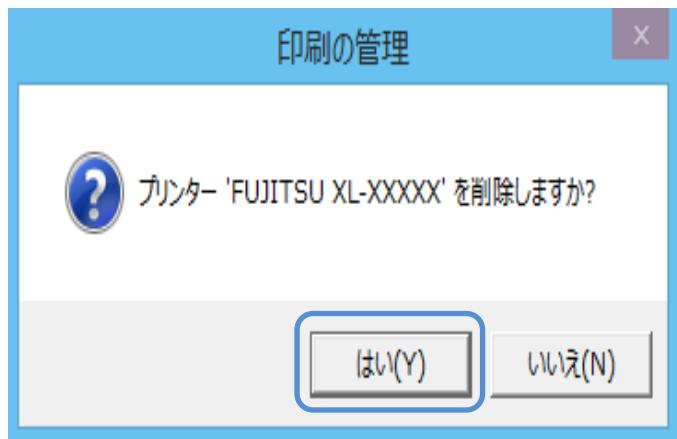
削除するプリンタが一覧に表示されていない場合は、手順 9 に進んでください。

7 削除するプリンタ名を右クリックし、表示されるメニューから [削除] をクリックします。

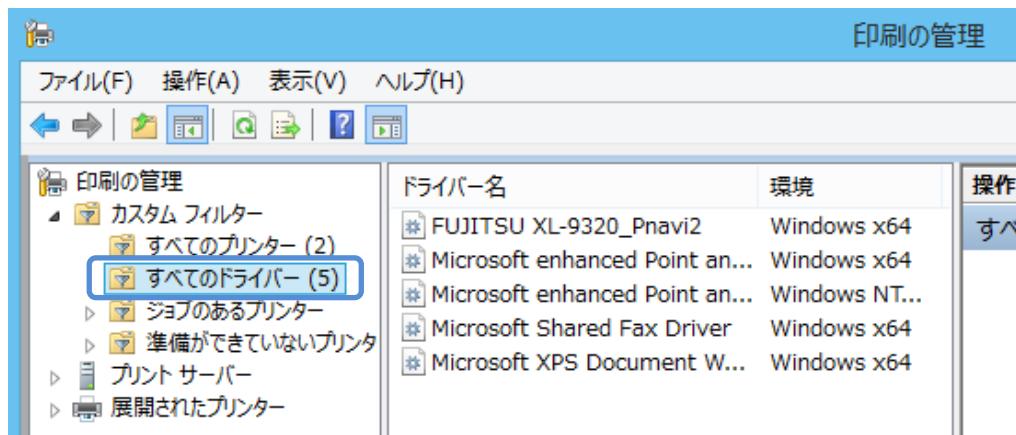


確認画面が表示されます。

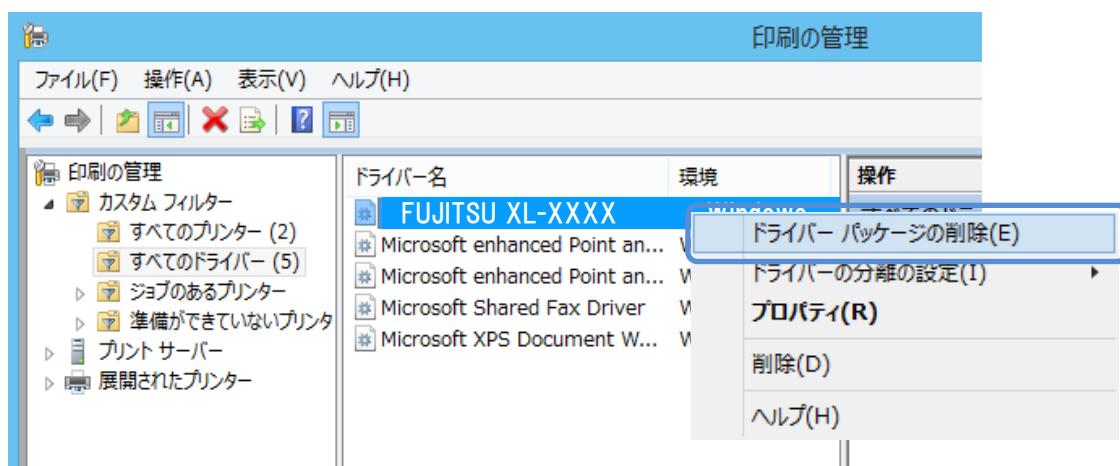
8 [はい] をクリックします。



9 左側にあるツリーで [カスタムフィルター] – [すべてのドライバー] の順にクリックします。



10 削除するドライバ名を右クリックし、表示されるメニューから
[ドライバーパッケージの削除] をクリックします。

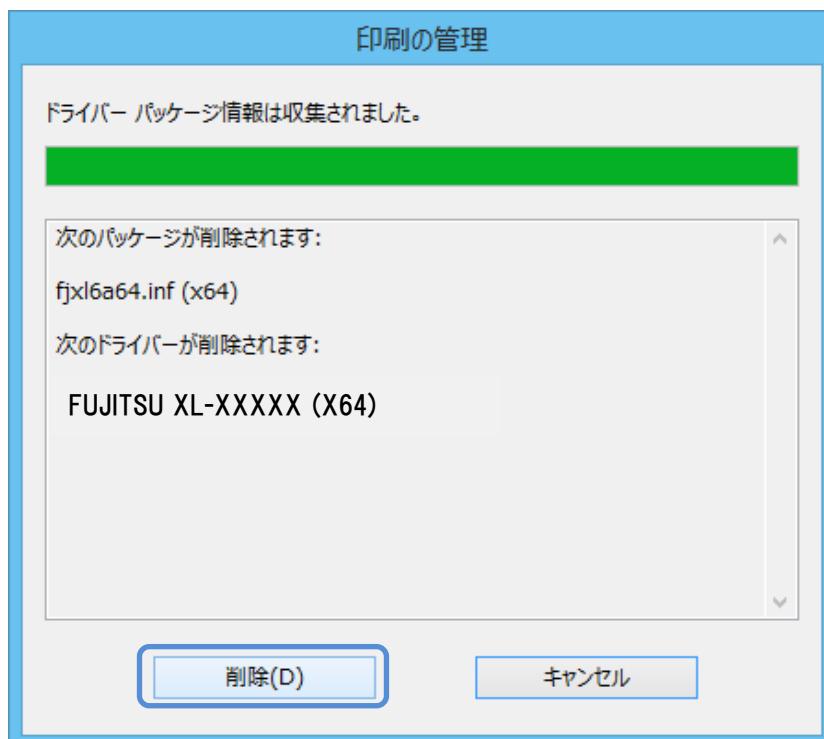


[ドライバーパッケージ情報は収集されました。]と表示されます。

POINT

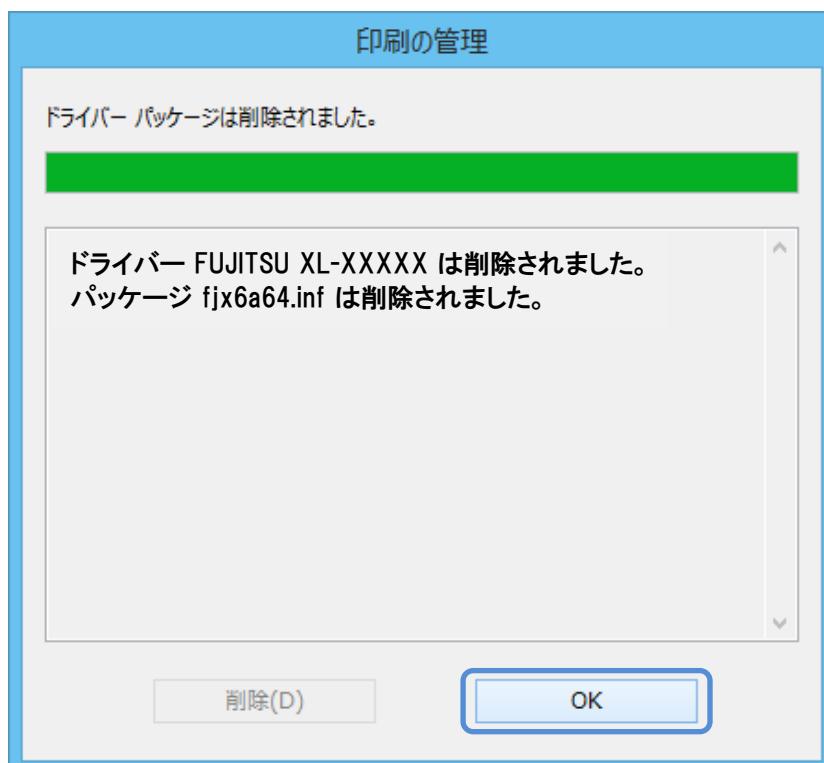
削除できないときは、Windowsを再起動してから再度実施してください。

11 [削除] をクリックします。



[ドライバーパッケージは削除されました。]と表示されます。

12 [OK] をクリックします。



13 Windows を再起動します。

POINT

- ・ ドライバ削除後に、USB/パラレルケーブルを接続したままでWindowsを再起動すると、再びプラグアンドプレイが動作して、「ドライバのインストールに失敗しました」のメッセージが出るため、プリンタを使用しない場合にはケーブルを外してください。
- ・ プリンタドライバといっしょにインストールされるFUJITSU LPRユーティリティとNetwork Extensionは、プリンタドライバの削除をしても削除されません。FUJITSU LPRユーティリティとNetwork Extensionを削除する場合は、「ソフトウェア」の「FUJITSU LPRユーティリティ」、「Network Extension」をご覧ください。

ケーブルを接続してもプリンタが作成されない場合

USB/パラレルインターフェースで接続するの手順1～7をご覧になり、「ケーブルの接続」ウィンドウが表示されUSBケーブルを接続したら、次の手順を行ってください。

1 Windows® 8.1 / Microsoft® Windows Server® 2012 R2 の場合

[スタート]ボタンを右クリックし、[コントロールパネル]を選択します。
「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。

Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合

スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。「Windows システムツール」の「[コントロールパネル] - [デバイスとプリンターの表示]」の順にクリックします。

Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合

[スタート] - [ネットワーク] の順にクリックします。

2 Windows® 8.1 / Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 R2 / Microsoft® Windows Server® 2012

では [デバイスとプリンターの表示] フォルダー、Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 では、

[デバイスとプリンター] フォルダー、の何もない部分で右クリックし、表示された一覧から [デバイスマネージャー] を選びます。

「デバイスマネージャー」ウィンドウが表示されます。

3 [ほかのデバイス] の下にある [FUJITSU XL-xxxx] (XL-xxxx はプリンタ名) を右クリックし、[ドライバーソフトウェアの更新] をクリックします。

4 [ドライバーソフトウェアの更新] ウィンドウで、[ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索します] をクリックします。

5 プリンタドライバのインストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。

6 「インストール完了」 ウィンドウが表示されたら、[完了] をクリックします。

2013年11月

Copyright© FUJITSU LIMITED 2011-2013